

キャッチフレーズ《笑顔であいさつ 生福っ子》

【学校だより 2月号】

いちき串木野市立生福小学校 イチヨウの木

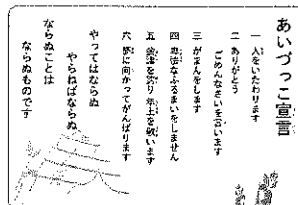
〒896-0078 いちき串木野市生福8605番地 TEL0996-32-3307 令和2年2月発行

郷中教育「負けるな うそを言うな 弱い者をいじめるな」

校長 菊谷 俊一

地球温暖化の影響ではと心配の声も聴かれますが、例年になく、暖かく感じる冬になっています。本校では12月末にインフルエンザの流行の兆しがありましたが、その後は落ち着いています。今後も油断せず手洗い、うがいの励行、マスクの着用等予防に努めています。

さて、2月の全校朝会で「郷中教育」の話をしました。きっかけはTV番組「はじめてのおつかい」（会津の男の子が、小学生の姉のところまで楽譜を届けるというおつかいで、男の子は、会津の教え「あいづっこ宣言※右図」どおり、片道4kmの道のりを2往復してやり遂げたという内容）です。



今から150年以上前、明治維新という大きく日本が変わった時代がありました。その中心になったのが、西郷さんや大久保さんをはじめとした鹿児島の若者でした。そんなすばらしい若者が育ったのには、鹿児島にも「あいづっこ宣言」のような教育「郷中（ごじゅう）教育」があるからといわれています。「郷中教育」というのは、今でいう町内会ぐらいの組織で6歳から25歳ぐらいまでの子どもたちが互いを先生として学び合う、薩摩（鹿児島）独自の教育のことです。

その「郷中教育」で大切にされてきた教えは、「負けるな うそを言うな 弱い者をいじめるな」という言葉で表現される教えです。

○「負けるな」とは、人に負けないというよりも、どんな困難にあっても決して自分に負けずあきらめないこと。

○「うそを言うな」とは、「しまった」と思ったとき、過ちを犯したときには決して言い訳せず、素直に自分の悪いところを認め誠実さのこと

○「弱い者をいじめるな」とは、弱い者いじめが最も恥ずかしいことであり、相手の気持ちを想像し、卑怯なことややってはいけないことをしないということ

これらのことは、今も昔も変わらない、人として忘れてはならない大切なことだと思います。今から150年以上前から、これらを身につけるために、鹿児島の子子どもたちは、互いに学び合い、鍛え合っていたのです。

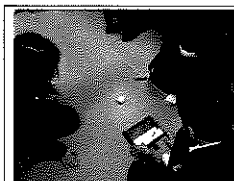
生福小学校でも「負けるな うそを言うな 弱い者をいじめるな」が身につくように、学び合い、鍛え合いながら日々頑張っていきたいと思います。

という内容でした。子どもたちはとてもよく聴いてくれていました。

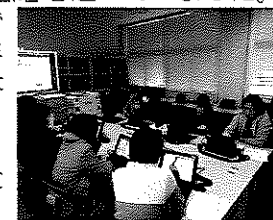
いよいよ、後10日余りで卒業生を送り出す月に入ります。三月は、去ってしまうと言われるように六年生にとっては宝物のような一日一日が、どんどん過ぎ去っていきます。また、日増しに暖かくなり、春を待ちわびたように野山の草花も一斉に躍動する季節を迎えます。学校では、この学期末が学校生活の節目となるきわめて重要な時期です。子どもたちが、今年1年間を振り返って自らの活動を見直すとともに、進学や進級に当たって希望をもつ月にしていくように支援を行っていきます。学校外での活動、例えば習い事やスポーツ少年団活動なども、一年の締めくくりの時期でもあります。日頃の練習の成果が出せるよう、精一杯頑張ってもらいたいと思います。



親も子もプログラミング体験



6年生が理科専科の上釜教諭の授業の中で、来年度から始まるプログラミング教育を実施しました。タブレットを使ってメニューを組み立て、球体のおもちゃを動かしたりMESHという教材を使って電気の流れを学んだりしました。幾留佳純さんは「面白かった。友達が教えてくれてうれしかった。」と感想を述べていました。また、家庭教育学級では保護者の方々に5年生の「図形」単元を体験してもらいました。角度を必死に計算し、見事クリアできると大変喜ばれていました。



車いすバスケットボールの体験会

来年度の全国障害者スポーツ大会がごしま大会では「車いすバスケットボール」が本市で実施されます。その体験会を本校で行いました。6年生と冠岳小の5・6年生は、車いすに乗って鬼ごっこをしたり、試合をしたりしました。（見学に来た1・2年生も少しだけ体験させてもらいました。）通常の車いすと違い、車輪が斜めに付いていたり後ろの部分にある持ち手がなかったりと戸惑いもありましたが、選手の方々の分かりやすい説明と優しいアドバイスにより楽しく活動ができました。障害のある方でもスポーツに一所懸命打ち込んでおり、いきいきとされている姿が印象的でした。貴重な体験でした。



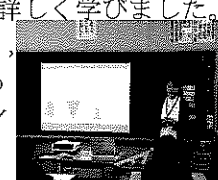
4度目の正直！資源回収！感謝いたします。

天候に恵まれず愛校作業2回、資源回収1回が中止となりましたが、今回はようやく実施できました。PTA会員並びに校区の皆様方には収集資源の提供を、各地域の補導員の方には雨天の中、回収と運搬作業をして頂きました。ご協力ありがとうございました。収益は、子どもたちのために役立てたいと思います。



税の役割について考えました

県税管理課の市来さんから「なぜ税が必要か、何に使われているのか」など詳しく学びました。本市では医療費の割合が多く、中学校まで無料で診察できるのもそのおかげです。税を身近に感じる授業でした。



ようこそ！生福小へ！待ってます！

2月7日（金）に一日入学体験があり、11名と楽しい交流活動を行いました。保護者の方々には学校説明会を実施しました。生福小全員で新入生の入学を楽しみにしています。

交流給食を実施しました！

1・2年、3・4年、5・6年のペアで交流給食を行い、みんな笑顔で楽しいひとときを過ごしていました。



2月の行事予定

- 7日（金）新1年生体験入学・入学説明会
- 8日（土）土曜授業日・なわとび発表会
家庭教育学級親子料理教室
- 14日（金）お茶とのふれあい事業（5年生）
- 15日（土）市かるた大会
- 26日（水）学校運営協議会
- 27日（木）環境保全出前授業（4年生）
- 28日（金）中学校授業参観・給食体験（6年生）

3月の行事予定

- 5日（木）4年生・半成人式
全学年学級 PTA 家庭教育学級閉級式
- 6日（金）6年生を送る会・お別れ遠足
- 10日（火）PTA 運営委員会
- 24日（火）卒業式
- 25日（水）修了式
- 27日（金）離任式
入学体験の様子 →

